

恵友

医療法人恵友会

霧ヶ丘つだ病院

ほっとホーム霧ヶ丘

恵友会デイサービスセンター

訪問看護・ヘルパー

ケアプランステーション



今号の恵友

- ・屋内の熱中症に要注意!!
- ・先天性ミオパチーについて
知ってください!
- ・まごころ込めたおもてなし
- ・霧ヶ丘健康フェア2013
- ・市民公開講座—いびきと眠気—
- ・第29回バスハイク報告
- ・トピック
防災意識向上のために
- ・連携室だより～顔の見える連携～

『17番目の世界遺産』



2013年6月22日、富士山が正式名称「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」として世界遺産に登録されました。(日本国内の世界遺産としては17番目)写真は夏に河口湖から撮影したのですが、白鳩が富士山から飛び立っているかのような雲で、まるで世界遺産登録を祝福しているように思えます。今後さらなる人気を博す登山スポットになるでしょうが、この美しい景観がいつまでも続くように願い、環境保全に協力していきたいと思います。

《撮影 檜橋 晋一》

屋内の熱中症に要注意！！

いよいよ本格的な夏が到来しました。

夏といえば皆さん何を思い浮かべるでしょうか？海やプール、バーベキューや花火大会など楽しいイベントが目白押しの季節だと思います。しかし、その一方で気をつけなければならないのが夏カゼ・冷房病・熱中症などの夏の病気です。

昨年度は全国で[※]43864人(このうち高齢者が約4割)が夏季の熱中症で救急搬送されています。熱中症は屋外のイメージが強いですが、実際は家など屋内にいても発症してしまう場合もあるため幼児や高齢者は特に用心しないとはいけません。下図は、熱中症のおおよその症状目安と応急処置、予防のポイントです。今年の猛暑を健康に過ごすためにも、参考にしてください。

※引用：総務省消防庁 熱中症対策リーフレットより

【熱中症 重症度分類】

重症度	症状	応急処置	医療機関への受診
I度 (軽症)	めまい、立ちくらみ、こむら返り、大量の汗	涼しい場所で安静をとる 水分補給	
II度 (中等症)	頭痛、嘔気、下痢、発熱 集中力や判断力の低下	涼しい場所で安静をとる 水・塩分補給、体を冷やす	症状に改善が見られない場合は受診が必要
III度 (重症)	意識障害(会話・反応異常) 運動障害(普通に歩けない)	涼しい場所で安静をとる 水・塩分補給、体を冷やす	ためらうことなく救急車(119番)を要請する

【熱中症 予防ポイント】

- ・室温28度を超えないように、エアコンや扇風機を使って部屋の温度を調整しましょう！
(部屋に温度計を置いてこまめにチェックすることをオススメします)
- ・のどが乾いたと感じたら必ず水分補給を、乾かなくてもこまめな水分補給を！
- ・家の中にいる時、外出する時、どちらも体を締めつけない涼しい服装で！
- ・日頃から栄養バランスの良い食事と適度な運動を！



※参考：総務省消防庁 熱中症対策リーフレットより

COPD・HOT患者さんは自宅などの室内でも十分に注意しましょう



COPDの患者さんは、呼吸をするだけでも健常な人の何倍もエネルギーを消費してしまうために痩せている方が多く、日の当たらない室内で過ごしていても室温が高いとすぐに体内の水分を奪われて熱中症にかかりやすい状態になってしまいます。また、食事をとるだけでも息苦しくなり疲れてしまうため、食欲が湧かない→食べれない→体力が落ちる→風邪などの感染症から急性増悪を起こすこととなります。

予防としては、やはりこまめな水分補給をすること、少量でも多くのカロリーが摂取できる食べ物をとることが挙げられます。水分をとると痰が出やすくなり、気道をクリーンに保つことができます。人それぞれで水分摂取許容量や必要栄養量も違うので、一度、主治医や栄養士に相談されてみてはいかがでしょうか。

先天性ミオパチーについて知ってください！

現代には原因不明の難治性疾患が多く存在していますが、すべてを網羅する医療制度が確立していないため、今この瞬間にも適切な治療や支援を受けることができない方々がたくさんいらっしゃいます。

当院で呼吸リハに励まれている伊藤 亮さんもその中の一人で、先天性ミオパチー（発症率10万人に1人の筋疾患で手足の筋力や呼吸筋までもが低下してしまう）という極めて珍しい難病にかかっています。しかし、症例も少なければ認知度も低く、呼吸リハなどができる施設も限られているのが現状です。そこで、伊藤さんは患者会（先天性ミオパチーの会）を立ち上げ、認知度向上のための啓発活動や先天性ミオパチーの難病指定に向けた署名運動などを行っています。当院も呼吸リハはもちろんのこと、上記の署名運動にご協力させていただいています。

先天性ミオパチー（筋疾患）の会を設立しました！

- 一、先天性ミオパチーの理解と社会的認知度の普及啓発
- 一、地域格差のない公平な医療体制、医療制度の充実
- 一、更なる研究の促進と治療への道が1日も早く開けるように

私たち先天性ミオパチー（筋疾患）の会は、生まれながらにして遺伝子に何らかの異常があるために筋肉細胞がうまく再生できず、徐々に歩行障害や呼吸不全などが出る筋肉難病「先天性ミオパチー」の患者とその家族、および支援者の会で、筋肉難病に対する社会的な認知度の向上と医療体制の改善を目指して活動を行っています。全国のミオパチー患者さんとそのご家族に正しい情報を届けることで、希望と勇気をもって生活してもらいたいと願い、上記に掲げた三か条を柱に日々頑張っています。



先天性ミオパチーの会
代表
伊藤 亮さん

308(ミオパチー)プロジェクト

社会への発信、啓発活動

先天性ミオパチーの難病指定及び研究対象疾患への認定を求めて、308(ミオパチー)万筆の署名を集めています。（現在の署名数は約8万人分です）また、啓発活動などを通して先天性ミオパチーの認知度アップを目指しています。当院も署名活動に参加させていただいています☆
先天性ミオパチーの会ホームページ（<http://muscle-net20.jimdo.com/>）からもオンラインでの署名ができますので、皆さまのご支援とご協力をぜひ宜しくお願いいたします！

勉強会

年1～2回ほど勉強会を開催しています。勉強会では、筋疾患に携わっている様々な分野の医師に講演をしていただいたり、講演前には無料医療相談を行っています。

提言、要望活動

国や地方自治体などに対して、署名活動で集まった署名簿を届けています。また、先天性ミオパチーの研究がより促進され、治療可能な疾患になることを願っていることを伝えます。



呼吸リハ風景がNHK番組で放送されました

NHK番組「ニュースブリッジ北九州」「情報まるごと」にて、先天性ミオパチー（筋疾患）の会主催の医療講演会「iPS細胞研究の最前線～筋肉難病等の治療法開発への道～」が特集されました。その中で、伊藤さんと講師を務められた京都大学iPS細胞研究所の櫻井英俊先生が対談している様子や、伊藤さんが当院で呼吸リハを行っている様子などが取り上げられました。



まごころ込めたおもてなし ♡

私たちの国はとても豊かになりました。医療を受けることすら難しかった時代とは違い、患者さんは自分の受ける医療に敏感になっています。

そのような現代において、医療の質を評価する尺度には、“治療成績”はもちろんのこと、一方では“患者さんの満足度”という指標も存在し、共に良い成績をおさめてこそ優れた医療であるといわれます。この“患者さんの満足度”の向上には、医療従事者のコミュニケーション能力が大きく関わってきます。「接遇」は、そのコミュニケーションを円滑にするための大切な役割ではないかと考え、当院ではソーシャルワーカーや受付スタッフが接遇に関する資格を取得し、患者さんとの心の通ったコミュニケーションを心がけています。

今後、多岐に渡る医療ニーズにお応えできるよう日々研鑽していくとともに、患者さんが体だけでなく心も元気になれるような病院環境を目指して参りたいと思います。

「接遇」とは、広辞苑には“もてなし、接待、あしらい”とありますが、私はそこに“心から”という言葉が必要ではないかと考えています。

医療スタッフのいたわりと温もりは、ともすれば諦めに陥りやすい患者さんやご家族を勇気づけ励ます力を持っています。ときには闘病意欲を引き出すこともあるのです。反対に、何気ない言葉や態度が患者さんを傷つけ落ち込ませてしまう場合もあります。このようなことから、医療スタッフの影響力や役割、存在価値などを再確認してもらう意味でも13年前より院内・院外の接遇教育に取り組んで参りました。



8年ほど前からは他医療機関や施設などの人材育成の機会もいただくようになり、インストラクターを務めている私自身も、受講生から創造性を啓蒙されたり刺激を受けたりと、決して受講生に授けるだけのものではないと痛感しています。

医療の専門家としてはもとより、ひとりの組織人、社会人として、これからも接遇対応能力の育成に情熱を持って取り組みたいと思います。

医療ソーシャルワーカー 末松 利加



他施設では接遇研修の講師としてお話をさせていただきました



院内ではスタッフの接遇スキルアップを目指して定期的に接遇教室を開催しており、外来受付スタッフはホスピタルコンシェルジュの資格を取得しました



《 おもてなしの輪を広げましょう☆ 》(講師を務めさせていただいた病院・施設さま)

小倉到津病院、北九州津屋崎病院、北九州安部山病院、北九州市立門司病院、軽費老人ホーム北九州サニーホーム、介護老人保健施設あいわヴィラ小倉、在宅介護・看護スマイル、認知症専門事業所ふれあい家族、デイサービス・グループホーム高野みどりの里、介護老人保健施設あけぼの苑、住宅型有料老人ホームモナトリエ、福岡県高齢者グループホーム協議会、みやこ町ケア事業者連絡会 他
法務省関連施設、福岡県医療ソーシャルワーカー協会基礎講座 等

(順不同)

☆地域とのつながりを大切に・皆さんの健幸生活を願って☆

霧ヶ丘 健康フェア2013

5月25日(土)、隣接のサンキュードラッグ霧ヶ丘店さんのご協力のもと、当院にて健康フェアを催しました。当日は清々しい五月晴れで、嬉しいことに100名を超える地域の方々がお越しくださいました。それでは今回のイベント模様をご紹介します☆



健康フェア2013 プログラム

1 階

健康講演会・血管年齢測定・医師による健康相談・睡眠相談・介護相談・肺年齢測定・血圧測定・在宅酸素機器展示・骨の健康チェック・ハンドマッサージ・フリーマーケット・無料喫茶コーナー

4 階

健康体操&体力測定・栄養相談&展示・アロマセラピー・リンパドレナージ・肌年齢診断・頭皮頭髪診断・デイサービス作品展



近年、健康に関する情報を様々な場面で得ることができますが、まず初めに自分の体がどのような状態であるのかを知ることが大事だと思います。この健康フェアでは無料で色々な測定・体験・相談ができますので、気軽に足を運んでいただければ今後の皆さんの健康管理に役立つことがあるかもしれません☆ いえ、きっとあると思います！

2年ぶりの開催でしたが、土曜日の午後という貴重なお時間を割いてご来場いただきましたこと大変感謝しております。今回初参加の方がとても多かったことに驚いていますが、来年からはリピーターとして大勢の方々に参加いただけるよう頑張ってお参りたいと思います。また、ご協力くださったサンキュードラッグ霧ヶ丘店の皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

市民公開講座－睡眠障害の啓発活動として－

市民公開講座
いびき、睡眠を見直そう

主催：北九州下四郡難病対策研究会
後援：北九州市、北九州市医師会
(社)福岡総合健康科学協会

大きないびきや強い鼾気は病気のサインかもしれません。放置しておくと様々な病気を引き起こします。いびきや鼾気を減らし、健康な睡眠を得るための方法を紹介します。

日 時：2019年5月12日(日) 15:00～16:20(質疑ブース17:20まで)
会 場：リバーウオーク6階 北九州芸術劇場 中劇場
参加費：無料(先着600名様：要事前申込み)
※当日は駐車場が大変混み合います。公共交通機関をご利用ください。

1 時 15:00～16:00 総合司会 磯ヶ丘つた病院 津田 肇
眠たい??...どうしましょうか？ 感気に悩む睡眠障害とその対応
有吉病院クリニック 有吉 祐、吉村 隆之

2 時 16:00～16:20
おとなのいびき、子どものいびき
新田原聖母病院 藤方 賢一
産業医科大学病院 北村 拓郎

3 時 16:20～16:30
癒しのミニコンサート
演奏：癒音工房デュオフルート
フルート・奥森晋子、ピアノ・奥村朝子

質疑ブース 16:30～17:20
事前に記載していただいた質問について各専門スタッフ(医師、検査技師他)が各ブースにてお答えします。

参加施設：磯ヶ丘つた病院、有吉病院クリニック、産業医科大学病院
新田原聖母病院、有吉クリニック耳鼻咽喉科、豊原記念八幡病院

申し込み方法
本チラシ裏面のFAX申込書に必要な事項を記入し送付いただくか、下記連絡先に直接お申込み下さい。
電 話：0120-43-0503(月～金8時～18時受付)
FAX：0120-31-0957(随時受付)
メール：ibiki-muckyuenttact.co.jp(随時受付)

北九州芸術劇場にて、今回の市民公開講座は「いびきと眠気」をテーマに、睡眠医療にご尽力されている先生方が睡眠の重要性といびきの原因・治療についてご講演されました。

講演終了後は癒しのミニコンサートとして、“癒音工房”のお二人にフルートとピアノによる繊細でおっとりするような演奏を披露していただき、その音色に思わず眠ってしまった方もいたのではないのでしょうか。また、質問ブースや展示コーナーでは来場者の方々が行列をつくって講師の先生方やスタッフとお話をされる場面も見受けられました。良い睡眠がいかに大切なのかがよく伝わった証拠だと思います。

今後も様々な視点から睡眠についての講演やその他啓発活動を行い、より多くの市民の皆さんへお伝えしていければと考えております。今回ご来場いただいた方々はもちろんのこと、ご協力いただいた各メーカー・各病院の皆さまにも心より感謝申し上げます。



在宅酸素友の会「ひまわり」バスハイク報告

バスは行く！

第29回 別府・鉄輪温泉と海地獄の旅

4月24日、参加者15名・スタッフ10名を乗せたバスの行き先は全国屈指の温泉地、別府です！

まずは鮮やかなコバルトブルーの湯が海のように見えることから名前が付いた海地獄へ♪池にはとてつもなく大きな睡蓮<大鬼蓮>が咲いていて驚き…つつも皆さんの目線は早くもお土産コーナーへ(笑)

メインとなる食事と温泉は鉄輪のホテル風月で。厳選された海・山の幸を取り入れた料理と別府湾が一望できる絶景屋上露天風呂で気分爽快！最高ですね！

バスハイクも次回で30回目、15年目を迎えます。

毎日が参加された皆さんにとって最高の1日となるようお願いして今後も続けていきたいと思っております☆
どうぞお楽しみに！



防災意識向上のために

ここ数年の甚大なる被害を出した大規模自然災害を受け、当院も病院における災害対策の重要性を再認識するとともに避難訓練の内容を見直し、職員への教育・周知徹底を強化いたしました。今後も様々な災害ケースに対応できるマニュアルの整備や、日常における機器・設備の点検を怠ることのないよう取り組んで参りたいと思います。



写真は防災訓練の一部で、災害時に院内各所でどのような動きをすればいいのかを専門業者から説明を受けています

連携室だより

当院では「顔の見える連携」を大切にしており、ご紹介をいただいた患者さんの状態把握のためにも看護部長と医療ソーシャルワーカーが患者さんの元へ訪問面接に伺っています。実際に患者さんやご家族と向き合ってお話することで、いろいろな情報を得ることができ、それが患者さんのより良いケアに繋がると考えています。今号では、他院の患者さんが当院へ転院される際の流れをご紹介します。

まずは連携室
へお電話くだ
さい



<病院代表TEL>
093-921-0438

診療情報
提供書

A D L
シート

F A Xにて診療情報提供
書及びA D Lシートを
送っていただきます

<連携室直通F A X>
093-921-0439

顔の見える連携



ご紹介患者さん・
ご家族にお会いす
るため、ご紹介か
ら5日以内に訪問
面接に伺います。



毎週水曜日に入院判定
会議を行います



ベッド調整後、お受け
入れいたします

転院のご紹介以外にも、呼吸リハや睡眠障害などの専門医療に関するご相談も承っておりますので、ご不明な点等ございましたら連携室までお問い合わせください。

外来担当のご案内

【外来担当表】

2013. 4. 1

下記の担当医は、都合により変更になる場合がございます。その場合は他の医師が診察いたしますのでご了承ください。

	午前 (9:00~12:00) 受付は 11:30 まで (初診は 11:00 まで)	午後 (14:00~17:00) 受付は 16:30 まで (初診は 16:00 まで)	(17:30~20:00) 受付は 19:30 まで
月	津田 徹 吉本 美華 増井 太郎 (10:30~)	一木 克之	
火	津田 徹 一木 克之 良永 倫子 (10:30~)	リウマチ外来 加茂 洋志 自見 勇郎	
水	午前外来休診	関 七重 [九大呼吸器科] 鈴木 雄 廣澤 誠 [産医大]	一般内科・呼吸器外来 津田 徹 (一木 克之) 一般内科・糖尿外来 田中 誠一 [九州労災病院]
木	津田 徹 自見 勇郎 良永 倫子	リウマチ外来 加茂 洋志 吉本 美華	水曜日の夜間外来は再来患者さんのみの診療となります。
金	津田 徹 一木 克之 鈴木 雄 (10:30~)	岡元 昌樹 [久大1内科]	ただし、睡眠時無呼吸・禁煙外来の初診は18時半まで受け付けています。
土	自見 勇郎/徳山 晋 [隔週] 吉本 美華/鈴木 雄 [交替] 脳血管外来 石束 隆男 [第2土曜] 睡眠歯科外来 津田 緩子 [月2回:予約制]		(注) 院長の外来診療は、予約制となります。

※月に一度、最初の診察日には**保険証**を忘れずご持参ください。

※日曜、祝日、土曜午後、水曜午前は休診です。(その他の休診日については、その都度掲示致します)

※睡眠呼吸障害外来の初診は月~土の全診療時間で行っております。

※当院にお掛かりの方で喘息の発作その他緊急時には、夜間でも電話(952-1304)をかけてご来院ください。



医療法人 恵友会

霧ヶ丘つた病院

ほっとホーム霧ヶ丘

恵友会デイサービスセンター

訪問看護・ヘルパー・ケアプランステーション

発行日 : 2013年7月25日

編集発行人 : 井田 章博

発行所 : 医療法人 恵友会

〒802-0052

北九州市小倉北区霧ヶ丘3-9-20

Tel. 093-921-0438 Fax. 093-921-5988

ホームページ : www.k-you.or.jp

メール : info@k-you.or.jp